

ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京(SVP東京) 2022年 第18回 投資・協働先の募集について「募集要項」

ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京(SVP東京)では、社会的な課題の解決に取り組むソーシャルベンチャーを投資・協働先として募集いたします。SVP東京からの投資やパートナーとの協働にご興味を持たれた団体は、以下の内容をよくお読みいただきご応募ください。

★まずは募集説明会(オンライン)への参加をご検討ください **※参加は必須ではありません**

SVP東京の理念、活動内容、選考プロセス等について理解を深めていただくために、募集説明会(オンライン)を開催します。過去の協働先団体をお招きし、具体的な協働内容・成果などをお話いただく予定です。

※Zoomを使用します。フォームより参加申込された方に事前にリンクをお送りいたします

【応募・選考のプロセス】

(1) 書類提出 締め切り:2022年3月31日(水)23:59まで(時間厳守!)

一次選考は、提出書類に基づく書類選考となります。電子メールにて以下の書類を提出してください(電子メール以外では受け付けていません)。上記の締め切りに間に合わない場合、選考対象と致しませんので、余裕をもってご応募ください。

※口頭での書類補足説明(任意):2022年4月16日(土)、4月17日(日)(1団体10分間)

最大10分間で書類内容を口頭で補足説明できる機会を設けておりますので、是非ご活用下さい。説明の時間帯の調整に関しては、応募受付後にメールでご案内差し上げます。(他団体の都合も勘案し、時間変更のご相談をさせていただきますことがあります。あらかじめご了承ください。)

【応募書類の送付先、および問合せ先】

メールアドレス:svpt.inquiry@svptokyo.org「SVP東京 第18回投資委員会」宛

■■■提出書類■■■ ※ファイル容量は全書類あわせて**最大5MB**でお願いします。

A「応募表明フォーム」(A4サイズ7ページ以内)【必須】

ダウンロードした所定の書式に必要事項を記入し、**PDFファイル**に変換してください。

B「セオリー・オブ・チェンジ」(A4サイズ1ページ)【必須】

書式は問いません。ワード、パワーポイント、手書き等で作成した後、**PDFファイル**に変換してください。

※選考では、応募団体のセオリー・オブ・チェンジを重視しますので、応募資料「セオリー・オブ・チェンジの記入ガイド」をお読みになり、団体のミッション、活動、ステークホルダーを適切に反映したものを作成してください。不明な点がある場合は、お気軽に上記のメールアドレスまでお問い合わせください。

※参考として、過去の投資・協働団体の「応募表明フォームサンプル」をご覧ください

(ダウンロード不可・画面上での閲覧に限る)。

※ご提出の際、上記A、Bは一つのPDFファイルに統合し、**ファイル名は「貴団体名_応募表明フォーム」**としてください。貴団体名には、株式会社、一般社団法人、特定非営利活動法人等の法人格を表わす名称は入れずにご記載ください。

*** 注意事項 ***

- 提出書類のテンプレートは、HP「2022年投資・協働先募集のお知らせ」ページ下部にあるアンケートフォーム回答後に出てくるページよりダウンロードしてください。
- 特許・実用新案権等の知的財産権、及び営業秘密やノウハウなどの情報の法的保護についても、応募者の責任において対策を講じたうえで、一般に公表しても差し支えない内容をお願いします。SVP東京は、応募書類に記載された情報をパートナー以外に開示することは予定しておりませんが、本件に関していかなる責任も負いかねますのでご注意ください。
- 選考過程において、追加的な資料のご提出をお願いすることがあります。
- 提出書類はSVP東京における審査の目的のためにのみ使用いたします。なお、締め切り後2～3日以内に受領確認のご連絡をいたしますが、**万一受領確認メールが届かない場合は、お手数ですが上記問い合わせ先にご連絡ください。**
- ヒアリング等を通じて選考途中で知り得た情報で、応募団体が公表されていない情報は、SVP東京としては公表いたしません。デリケートな内容についてお話しいただく際は、念のため公表を望まない旨をお伝えください。
- 個人情報等の取扱いにつきましては、文末の「個人情報の取扱い指針」に沿って対処いたします。

(2) 追加のヒアリング：～5月中旬

ご応募いただいた団体に対して、必要に応じてSVP東京パートナー有志による、ヒアリングやサイトビジット（訪問）等を行う場合があります（オンラインでの実施を予定しております）。ヒアリングでお聴きした内容は、応募書類と並んで一次選考の重要な資料となりますので、実施する際には、ご協力のほどよろしくお願いします。

(3) 一次選考：5月28日(土)

例年、SVP東京パートナーが一堂に会し、まる一日かけて審議を行います（団体様のご出席はありません）。基本的に、審議する主体はSVP東京パートナーのみとなります。選考結果は速やかにご連絡いたします。

一次選考を通過された団体には、この後、SVP東京パートナー有志（「仮Vチーム」と呼んでいます）と協力して、二次選考に向けた提案とプレゼンテーションをご準備いただきます。提案とプレゼンの内容は、二次選考に大きく影響するため、二次選考までの1か月余りの期間中、仮Vチームと通過団体とは何度も打ち合わせを行うこととなります。この期間を通じて、仮Vチームと団体との間に信頼関係を築くことによって、選考通過後もスムーズにSVP東京との協働に移行できるようになります。なお、仮Vチームのメンバー全員が選考後の協働に加わることは保証されていません。予めご留意ください。

(4) 二次選考：7月16日(土) (予定)

一次選考同様、例年、SVP東京パートナーが一堂に会し、まる1日かけて行います。

一次選考を通過した団体には、午前から午後の早い時間にかけて30分ほどのプレゼン（オンラインで実施予定）を行っていただきます。プレゼンテーションへの参加は必須ですので、あらかじめ代表者などの日程確保をお願いいたします。（登壇時間の調整は可能）

一次選考通過団体によるプレゼンと質疑応答を終えた後、SVP東京パートナーのみが参加して、審議を行います。その議論に基づいて、二次選考通過団体を決定の上、団体ごとにSVP東京パートナー有志からなる協働チーム（「Vチーム」と呼んでいます）を組成します。選考結果は速やかにご連絡いたします。

(5) 最終選考：7月下旬～8月上旬

最終選考では、SVP東京の理事を中心に、投資・協働計画の内容を審議します。その際、必要に応じて、計画の見直し・修正をお願いする場合があります。SVP東京の持つリソースとのマッチングや法令遵守の観点等を総合的に勘案し、投資・協働先を決定します。

(6) 協働実施：10月～

今後の投資・協働の計画について団体とVチームで合意した後、実質的な協働が始まります。資金についてはSVP東京との間で契約を締結、手続き等が完了後、振り込みます。契約期間は通常、10月1日から1年間です。

【投資・協働の概要】

- 協働の期間:最大2年間。投資・協働の契約は1年ごととし、1年目終了時にSVP東京との協働成果をレビューします。その結果によっては、1年で投資・協働が終了することもありますのでご注意ください。
- 資金の提供:SVP東京のパートナーによる拠出を主な原資として資金を提供します(1団体あたり年間最大100万円)。

SVP東京では、これまで投資・協働先に対して、経営戦略、事業運営、財務戦略、マーケティング、組織編成、人材戦略、資金調達、広報PR、IT、法人格取得等の分野で協働してきました。また、SVP東京やパートナー個々の持つネットワークを活用し、他団体とのつながりや新しい事業の展開に結び付けてきました。

過去3年間の投資・協働先は以下の通りです。

<2021年度>

- ・特定非営利活動法人ソニリッサ <https://tayory.com/>
- ・mog株式会社 <https://kodomo-mog.jp/>
- ・一般社団法人シブヤフォント <https://www.shibuyafont.jp/>
- ・株式会社イノP <https://farmer-hunter.com/>

<2020年度>

- ・株式会社おてつたび <https://otetsutabi.com>
- ・特定非営利活動法人ピルコン <https://pilcon.org/>
- ・一般社団法人ホワイトハンズ <https://futas.org/>
- ・特定非営利活動法人サンカクシャ <https://www.sankakusha.or.jp/>

<2019年度>

- ・株式会社デフサポ <https://nannchou.net/>
- ・特定非営利活動法人WELgee <https://www.welgee.jp/>
- ・株式会社LORANS. <https://floran-jp.com/>
- ・特定非営利活動法人アクセプト・インターナショナル <https://accept-int.org/>

【投資・協働先の選考基準】

選考は、応募書類、プレゼン等の情報を基に、次の5つの視点とセオリー・オブ・チェンジを参考にパートナーが議論を重ね、パートナーの共感を重視した上で決定しています。

5つの選考基準

起業家精神	起業家の使命感・魅力、チームのバランス、団体のミッション・ビジョン
事業モデル	事業モデルの革新性、事業の持続可能性、事業の拡大可能性
社会的インパクト	問題解決へのインパクトや、スケーラビリティ(社会への広がり)の可能性
共感性	社会や顧客、応援者や仲間への訴求性、社会からの共感性
SVPとのマッチング	投資先が持つ課題と、SVP東京のリソースとの適合性

セオリー・オブ・チェンジ

その事業が社会的なミッションの実現を目指すものである限り、テーマ/分野、組織形態、実績の有無は、基本的に問いませんが、団体のセオリー・オブ・チェンジ(社会を変える変化のみちすじ)について特に重点を置いて議論しますので、この点を十分にご理解の上、作成をお願いします。

【投資・協働中及び終了後の協力】

協働開始後はSVP東京の行なうイベント・執筆・講演等の活動に対し、団体の事業活動に支障を来さない範囲においてご協力をお願いすることがありますので、ご理解ください。

【団体概要】

名称: NPO法人ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京
事業開始: 2003年(任意組合、合同会社を経て、2012年よりNPO法人)
代表者: 神代伸一、瀬川将之、桐ヶ谷昌康、戸田有美
パートナー数: 117名(2022年1月末現在)
ホームページ: <https://www.svptokyo.org/>
住所: SHIBAURA HOUSE 〒108-0023 東京都港区芝浦3丁目15-4

当法人が主催する「SVP東京 第18回 投資・協働先の募集について(以下「投資委員会」)」において
お預かりした個人情報の取扱い指針について

個人情報のご記入・ご入力下記事項についてご確認・ご同意の上で行ったものとみなさせていただきます。
必ずご確認ください。

- a) 当法人の個人情報のお取り扱い等についてご質問等ございましたら、下記連絡先までご連絡ください。
連絡先: Eメールアドレス info@svptokyo.org
NPO法人ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京 担当者
(※お電話でのご対応はいたしかねます。予めご了承ください。)
- b) 当法人が主催する「投資委員会」において取得する個人情報の利用目的は以下のとおりです。
なお、下記以外には、個人情報保護法等の関係法令規定に基づく照会などがあつた場合、個人情報の提供をする場合がございます。
- ・当法人が実施する投資委員会に関するご案内、情報提供
 - ・当法人が実施する投資委員会における審査
 - ・当法人が実施する投資委員会における審査時の依頼や質問、ヒアリング、問い合わせ
 - ・当法人が実施する投資委員会の説明会に関するご案内、情報提供、参加手続き等
 - ・当法人が提供するサービス・商品等のご案内、情報提供
 - ・当法人の投資・協働先(過去も含む)におけるサービス・商品及び推奨するサービス商品等の案内、情報提供
 - ・当法人が推奨する社会起業分野・ソーシャルベンチャーに関連するイベントやサービス等のご案内、情報提供
 - ・当法人が行う調査へのご協力依頼
 - ・お問い合わせ対応(ご返信・ご連絡等)
 - ・その他、当法人がご連絡する必要があると判断した場合
- c) お預かりした個人情報は、開示対象個人情報として、原則として、開示、訂正、追加又は削除、利用又は提供の拒否に
応じさせていただく対象となることがあります。この手続きに関しては上記連絡先までご連絡ください。
- d) 個人情報を記載するか否かは、ご本人様が任意にご判断いただけます。ただし、情報をご提供いただけない場合、参
加処理や情報提供が適切になされないという不都合が生じる可能性があります。このような事態が発生する可能性が
あり、また発生した場合にも、当法人及び当法人関係者は損害賠償等の責めに帰さないことを予めご了承ください。